

# 「景気見通し調査」 結果報告書

令和2年3月

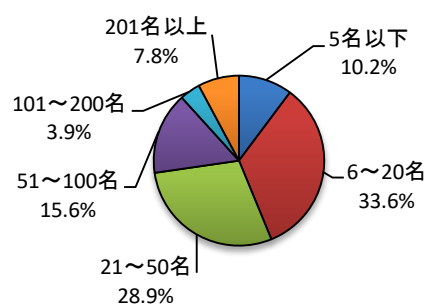
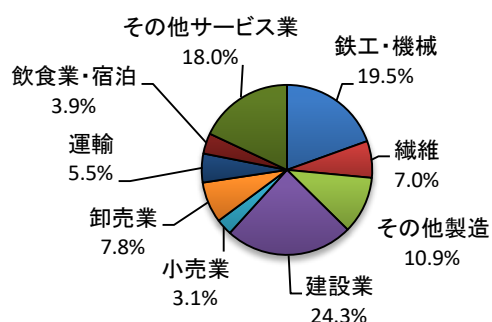
小松商工会議所  
中小企業相談所

【調査対象】

小松商工会議所 議員・評議員企業 225社

回収率 128企業 (回収率 56.9%)

業種 / 規模		5名以下	6～20名	21～50名	51～100名	101～200名	201名以上	合計
製造業	鉄工・機械		3	10	6	3	3	25
	繊維	2	3	2	2			9
	その他製造	1	4	3	2	1	3	14
建設業		3	17	10	1			31
小売業			1	1	2			4
卸売業		2	3	4	1			10
サービス業	運輸			1	5		1	7
	飲食業・宿泊	2		2		1		5
	その他サービス業	3	12	4	1		3	23
合計		13	43	37	20	5	10	128



景況・業況の動向

【主要な表現について】

※業況判断 …… 調査対象企業が自らの業績に下した判断

※D I 値 ……D. I(デフュージョン・インデックス)とは企業の景況感を示す指数  
「好転」の割合から「悪化」の割合を差し引いた値(無回答を除く)

※前 期 …… 令和元年度第3四半期(平成元年10月～12月)

今 期 …… 令和元年度第4四半期(令和2年1月～3月、但し3月は見込み)

来 期 …… 令和2年度第1四半期(令和2年4月～6月)

【各項目別のDI値の意味について】

- (1)景況感……………DI値がプラスなら「好転」を、マイナスなら「悪化」を表す。
- (2)売上高……………DI値がプラスなら「増加」を、マイナスなら「減少」を表す。
- (3)売上単価……………DI値がプラスなら「上昇」を、マイナスなら「低下」を表す。
- (4)資金繰り……………DI値がプラスなら「好転」を、マイナスなら「悪化」を表す。
- (5)採算性(経常利益) ……DI値がプラスなら「好転」を、マイナスなら「悪化」を表す。

## (1)-1 貴企業の景況感

(単位:社)

	鉄工・機械		繊維		その他製造		建設業		小売業		卸売業		サービス業	
	今期	来期	今期	来期	今期	来期	今期	来期	今期	来期	今期	来期	今期	来期
好調		1			1			3				1	1	1
不変	3	7		1	3	3	14	9	1	1	1	1	14	4
悪化	22	17	9	8	10	11	17	19	3	3	9	8	19	29
無回答													1	1
総計	25		9		14		31		4		10		35	

Q「景況・業況の動向」の項目における「景況感判断」に関する理由

## 【今期：好転の理由】

主要荷主の出荷量の増大（運輸）

## 【今期：不変の理由】

売上は第3四半期より急減、以降横ばい状態（鉄工・機械）

コマツの産機は3月までは良い（鉄工・機械）

大幅な売上増加は厳しい（その他製造）

イベント等人の集まる企画が一部ストップ（その他製造）

年度末だったが雪降る日が少なく、工事が進んだ（建設業）

昨年よりの受注により、現在は仕事の順調に稼働している（建設業）

年度末による工事完成も多いのは例年通りで、弊社ではコロナの影響による人員不足も発生しておらず、不変といえる（建設業）

公共事業の下請業務が多いため、景気に変動されにくい（建設業）

官公庁工事発注額増加（建設業）

受注は今の所順調だが、商品の納入遅れによる未完成（建設業）

キャッシュレスの10%還元による販売の影響で小売りは上がっているが、卸し(給食)は減っている（小売業）

米中摩擦の影響でコマツ関連の影響が持続されている中、コロナの影響に注目した時期であった（その他サービス業）

新型コロナウイルスの影響を受けるお客様がいたら、影響を受ける為（その他サービス業）

施工受注先の事業計画が衰えている（その他サービス業）

事業所の閉鎖、休業の事態が生じている（その他サービス業）

今期については、当店の顧客に大きな変化は見られない（その他サービス業）

著変なし（その他サービス業）

## 【今期：悪化の理由】

新型コロナウイルスの影響が大きい

（鉄工・機械、建設業、小売・卸売業、飲食業・宿泊、その他サービス業）

新型コロナショックでインバウンド減、イベント減で人の移動が減って観光バスの新規発注が激減している（鉄工・機械）

受注量の低下（鉄工・機械）

受注の減少、回復見込みの不透明性（鉄工・機械）

川上企業のコロナによる悪化（鉄工・機械）

客先の生産によるもの（鉄工・機械）

生産調整(コロナウイルスで部品入荷しないため) (鉄工・機械)
大手企業による在庫調整局面のため (鉄工・機械)
小松 SS 在庫調整、コロナの影響大きい (鉄工・機械)
米中貿易問題及び新型コロナの影響が見込まれる (鉄工・機械)
昨年の第3 四半期までは良かった半面、今期は大変低調である (鉄工・機械)
売上に特に大きな減少はない (繊維)
暖冬に加えての新型コロナによる物流・商流の滞りが大きく影響される (繊維)
受注なく最悪の状況 (繊維)
新型コロナウイルスにより、人の流れが止まり、多くの店舗の経営が悪化。ユニホーム等は売れなくなる (繊維)
コロナで市況が大幅悪化 (繊維)
シーズンオフで売上減少 (繊維)
内需の減少 (繊維)
受注がストップしている (その他製造)
悪化要因: 生活経済&観光産業共に大きく停滞減少 (その他製造)
消費税増税とコロナウイルスによって悪化 (その他製造業)
新型コロナウイルスによる訪日外国人観光客減少並びに国内観光中心とした市場の冷え込み (その他製造)
3 月の学校給食の停止、空の便の利用者激減、企業向けへの減少から、自社としては、大きく前年を下回る (その他製造)
コロナウイルスなど明らかな景況の悪化要因が影響して来ている (その他製造)
賃貸住宅市場は緩やかな減少状況が続き、当該向けユニットバスも微減 (その他製造)
物量に減少傾向有り (その他製造)
季節(冬季)的な工事需要減 (建設業)
閑散期のため (建設業)
受注量の減少 (建設業)
除雪及び発注工事減 (建設業)
客の流れが悪い。見積が少ない (建設業)
予定の仕事の中止の話がきている (建設業)
消費税導入とコロナ感染等で空気が一変した (建設業)
納期困難。商品を変更した (建設業)
中国からの荷物が遅れ、全てが後手後手になっている (建設業)
持越し工事が3 月末までであるため (建設業)
新型コロナウイルスの影響により収入が減少しているため (運輸)
昨年の11 月以降、急速に業績が悪化した (運輸)
商動きが悪い (運輸)
競争激化 (小売業)
来店客数減少 (小売業)
コロナ、中国経済 (小売業)
飲食店の売上が軒並み低下 (卸売業)
天候不順 (卸売業)
コロナウイルスによる営業活動の制限。搬入・投資の先延ばしによる売上減 (卸売業)
今年に入り極端に引き合い減少、客先の稼働率悪化 (卸売業)
小売業、飲食・宿泊業の悪化 (卸売業)
キャンセル (飲食業・宿泊)

コロナウイルス(2月末～現在)・消費税増税の為 (飲食業・宿泊)
コロナショックにより3月売上、昨年の3～40% (飲食業・宿泊)
航空路線の運休が相次ぎ、利用客が激変している (その他サービス業)
人、物の循環の悪化のため (その他サービス業)
競合の激化 (その他サービス業)
コロナウイルスの影響による3月期よりの売上の減少 (その他サービス業)
米中関係 (その他サービス業)

【来期：好転の理由】

客先の生産によるもの (鉄工・機械)
工事量増加・受注量増加 (建設業)
公共工事発注の期待感 (建設業)
繁忙期に入る為 (建設業)
コロナウイルスが5月6月と気温が高くなるにつれて落ち着いてほしい (飲食業・宿泊)

【来期：不変の理由】

上昇の見込みは極めて薄く、現状維持の予想 (鉄工・機械)
受注の減少、回復見込みの不透明性 (鉄工・機械)
昨年の第1四半期は低調であったため、来期は同様な景況感である (鉄工・機械)
第4四半期と同様の受注量の見込み (鉄工・機械)
売上が大きく落ち込んだ以上、新型コロナウイルスの改善が見られてもすぐには変わらないと思われる (繊維)
大幅な売上増加は厳しい (その他製造)
コロナウイルスの影響もあり、引合いの延期及び中止するような動きがあるため (その他製造)
公共事業の下請業務が多いため、景気に変動されにくい (建設業)
先が見えない (建設業)
新型コロナウイルスやオリンピック問題等、不確なマイナス要因が多数あり、景気好転は困難な状況 (建設業)
職人不足による納期遅れ、商品の納入遅れが心配 (建設業)
官公庁工事発注額増加 (建設業)
見通しがたたないため不変とした (運輸)
競争激化 (小売業)
低いまま推移しそう (卸売業)
上昇の見込みは極めて薄く、現状維持の予想 (鉄工・機械)
受注の減少、回復見込みの不透明性 (鉄工・機械)
昨年の第1四半期は低調であったため、来期は同様な景況感である (鉄工・機械)
第4四半期と同様の受注量の見込み (鉄工・機械)
売上が大きく落ち込んだ以上、新型コロナウイルスの改善が見られてもすぐには変わらないと思われる (繊維)
大幅な売上増加は厳しい (その他製造)
コロナウイルスの影響もあり、引合いの延期及び中止するような動きがあるため (その他製造)
公共事業の下請業務が多いため、景気に変動されにくい (建設業)
先が見えない (建設業)

新型コロナウイルスやオリンピック問題等、不確なマイナス要因が多数あり、景気好転は困難な状況（建設業）
職人不足による納期遅れ、商品の納入遅れが心配（建設業）
官公庁工事発注額増加（建設業）
見通しがたたないため不変とした（運輸）
競争激化（小売業）
低いまま推移しそう（卸売業）

【来期：悪化の理由】

コロナショック（鉄工・機械）
受注の減少が見込まれる（鉄工・機械）
もう一段の生産調整(コロナプラスマインド悪化)のため（鉄工・機械）
コロナで、さらに悪くなるだろう（鉄工・機械）
コロナウイルスの影響により、信用収縮と需要の喪失（鉄工・機械）
景気悪化、コロナウイルスによる経済停滞（鉄工・機械）
会社の主力ユーザーが自動車で生産停止が大きく影響する（鉄工・機械）
新型コロナウイルスの影響が続く（鉄工・機械）
米中貿易問題及び新型コロナの影響が見込まれる（鉄工・機械）
コマツの産機は4月以降悪い（鉄工・機械）
先行き不透明。受注量の低下（鉄工・機械）
新型コロナウイルスの影響で徐々に悪化する方向（繊維）
暖冬に加えて新型コロナによる物流・商流の滞りが大きく影響される（繊維）
内需の減少に加え輸出の減少（繊維）
消費税UP+暖冬+武漢（繊維）
更に悪化（繊維）
新型コロナウイルスによる訪日外国人観光客減少並びに国内観光中心とした市場の冷え込み（その他製造）
賃貸住宅市場は緩やかな減少状況が続き、当該向けユニットバスも微減（その他製造）
今期に引き続き5月頃までストップ（その他製造）
コロナウイルスなど明らかな景況の悪化要因が影響して来ている（その他製造）
高級工芸品及び美術品は景気が良くなっても受注が増えるのに時間がかかるため (その他製造)
先が見えない状況有り、直ちに好転するとは思えない（その他製造）
悪化要因:生活経済&観光産業共に大きく停滞減少（その他製造）
コロナウイルスにより、さらに悪化（その他製造業）
新型コロナウイルスの影響が大きい(終息が見えない)（建設業）
製造業・非製造業共に民間設備投資を控える動き（建設業）
商品が入荷できない（建設業）
来期は新型コロナウイルスで民間の工事が減少する（建設業）
全般的に景気悪化が予想される（建設業）
来期予算が組まれるにあたって、発注減少の恐れ（建設業）
公共事業予算がたぶん減少（建設業）
コロナウイルス影響による市況低迷、先行不透明感により（建設業）
民間の仕事の中止が大きい（建設業）
外部環境に回復の見込みはない（運輸）

主要荷主の出荷量の減少（運輸）
コロナウイルスによる営業活動の制限。搬入・投資の先延ばしによる売上減（卸売業）
この状態が当分続くと思われる（卸売業）
小売業、飲食・宿泊業の悪化（卸売業）
長期間続くと悪化する（小売業）
コロナウイルスの影響（小売業、卸売業）
原油価格の低下とコロナ、中国経済（小売業）
コロナウイルス(2月末～現在)・消費税増税の為（飲食業・宿泊）
コロナウイルスが終息していないと思われるため（飲食業・宿泊）
暖冬及びコロナウイルスの影響（その他サービス業）
第1四半期も今期の状況が改善される見込みが立たない（その他サービス業）
新型コロナウイルスの影響が大（その他サービス業）
人、物の循環の悪化のため（その他サービス業）
新型コロナウイルスによる影響の懸念（その他サービス業）
コロナウイルスの侵入によって、一部事業所の閉鎖、休業の事態が生じた場合を想定したもの（その他サービス業）
コロナの影響が実際に現れてくると予想した（その他サービス業）
経済の停滞（その他サービス業）
お客様の業種が著しく落下して新規工事を行わない（その他サービス業）
コロナウイルスによる、見通し不明（その他サービス業）
新型コロナウイルスによる売上減少の影響は、4月以降に本格化見込（その他サービス業）

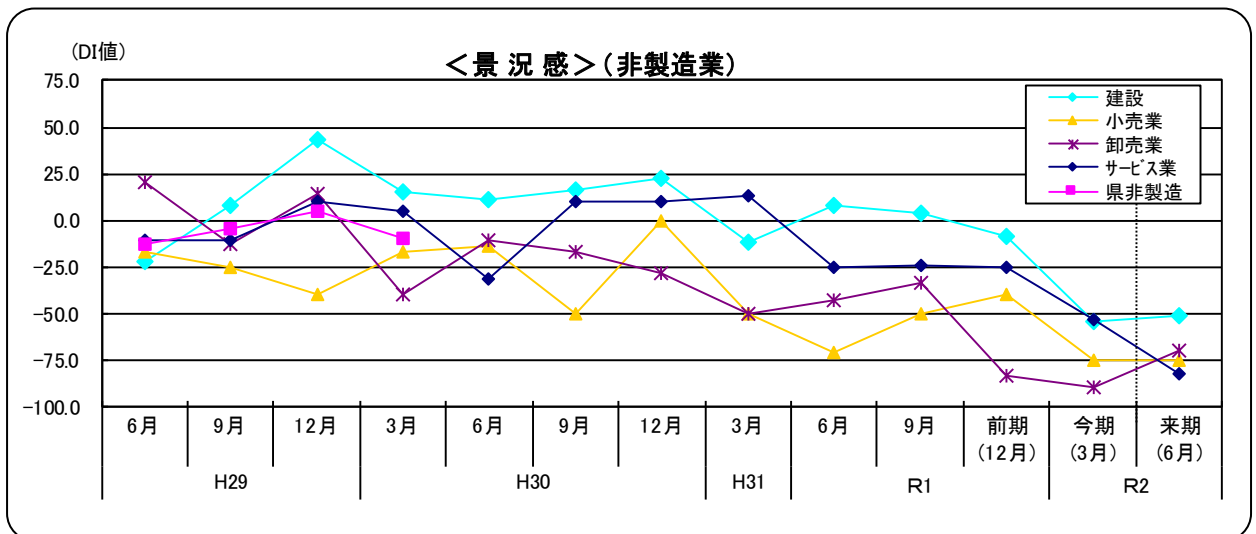
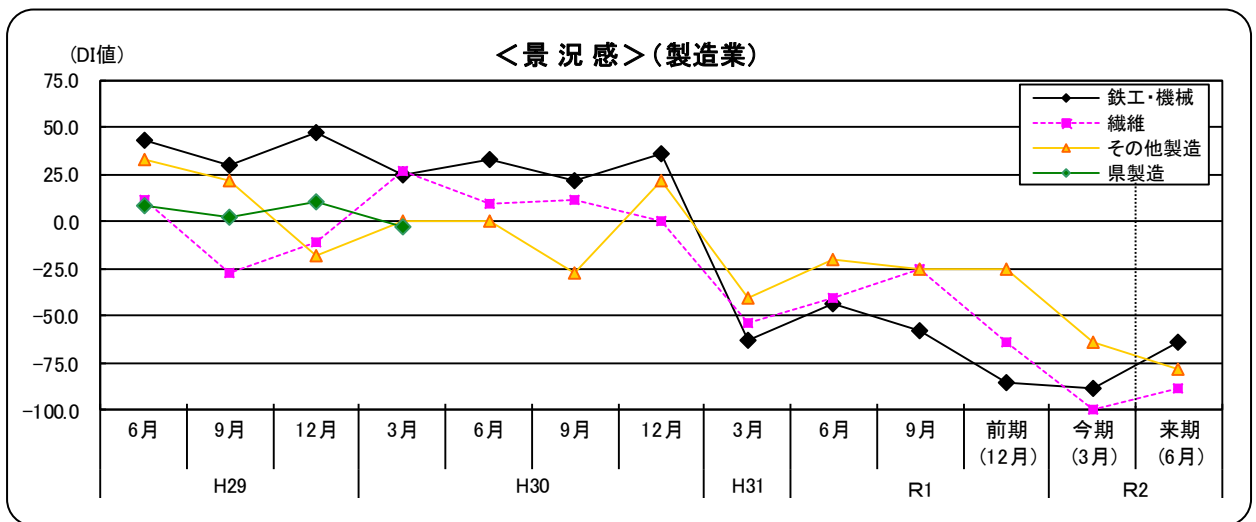
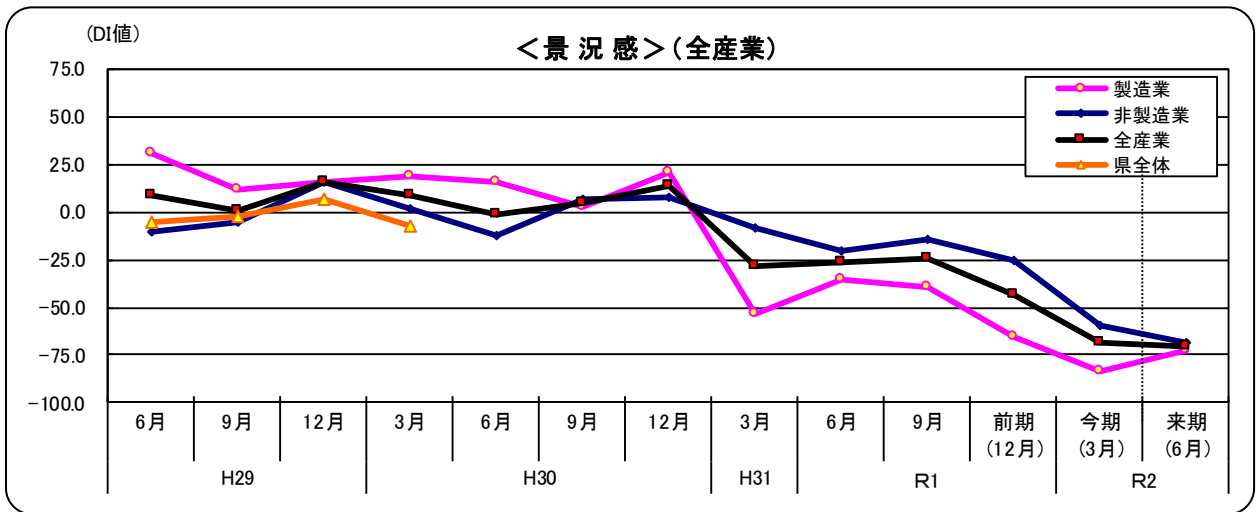
(1)-2 DI値

(単位:DI)

		前期	今期	来期
製造業	鉄工・機械	▲ 85.2	▲ 88.0	▲ 64.0
	繊維	▲ 63.6	▲ 100.0	▲ 88.9
	その他製造	▲ 25.0	▲ 64.3	▲ 78.6
	製造計	▲ 66.0	▲ 83.3	▲ 72.9
非製造業	建設業	▲ 8.3	▲ 54.8	▲ 51.6
	小売業	▲ 40.0	▲ 75.0	▲ 75.0
	卸売業	▲ 83.3	▲ 90.0	▲ 70.0
	サービス業(運輸含む)	▲ 25.8	▲ 52.9	▲ 82.4
	非製造計	▲ 25.8	▲ 59.5	▲ 68.4
全 体		▲ 43.1	▲ 68.5	▲ 70.1
改善予測		2.2	▲ 1.6	—

※改善予測（「来期」見通しから「今期」を差し引いた値、プラスの場合は今期より来期の方が上昇するという予測）

(1)-3 年代別の推移





(単位:DI)

区分	今期(R2.03)			来期(R2.06)			備考
	小松地区	北陸三県	全国	小松地区	北陸三県	全国	
製造業	▲ 83.3	▲ 14	▲ 12	▲ 72.9	▲ 31	▲ 22	48社
非製造業	▲ 59.5	▲ 5	1	▲ 68.4	▲ 21	▲ 14	80社
全体	▲ 68.5	▲ 9	▲ 4	▲ 70.1	▲ 26	▲ 18	128社

※北陸三県並びに全国の数値は 日銀金沢支店・短観(全国企業短期経済観測調査)より

(2) - (5) 売上高、売上単価、資金繰り、採算性(経常利益) DI一覧表

今期(令和元年度第4四半期)の状況

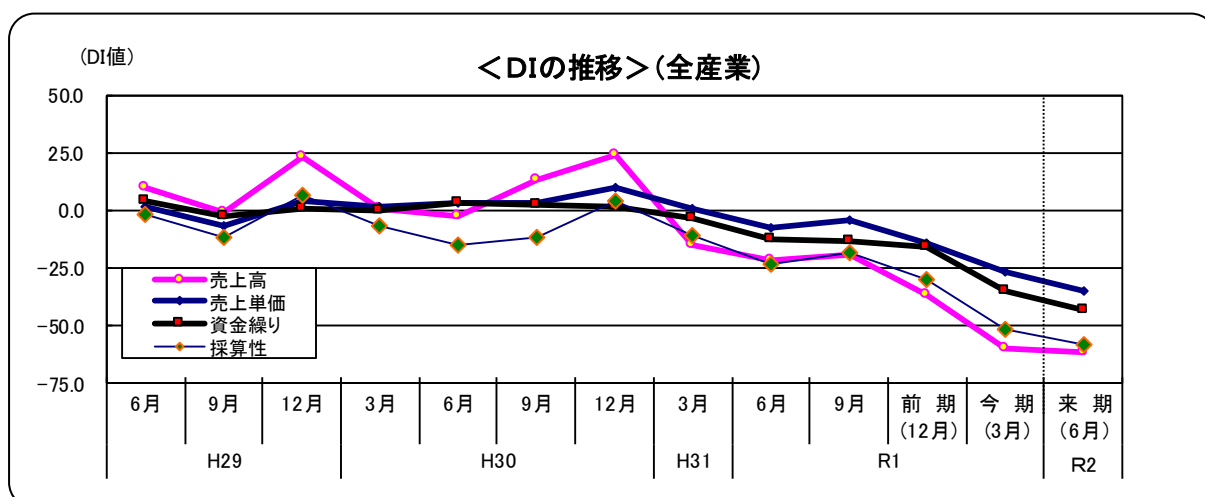
(単位:DI)

	売上高	売上単価	資金繰り	採算性
鉄工・機械	▲ 84.0	▲ 24.0	▲ 64.0	▲ 68.0
繊維	▲ 77.8	▲ 33.3	▲ 66.7	▲ 66.7
その他製造	▲ 35.7	▲ 14.3	▲ 28.6	▲ 42.9
建設業	▲ 38.7	▲ 22.6	▲ 9.7	▲ 29.0
小売業	▲ 75.0	▲ 75.0	▲ 25.0	▲ 50.0
卸売業	▲ 90.0	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 80.0
サービス業	▲ 55.9	▲ 26.5	▲ 29.4	▲ 50.0
全体	▲ 59.8	▲ 26.8	▲ 34.6	▲ 51.2

来期(令和2年度第1四半期)の見通

(単位:DI)

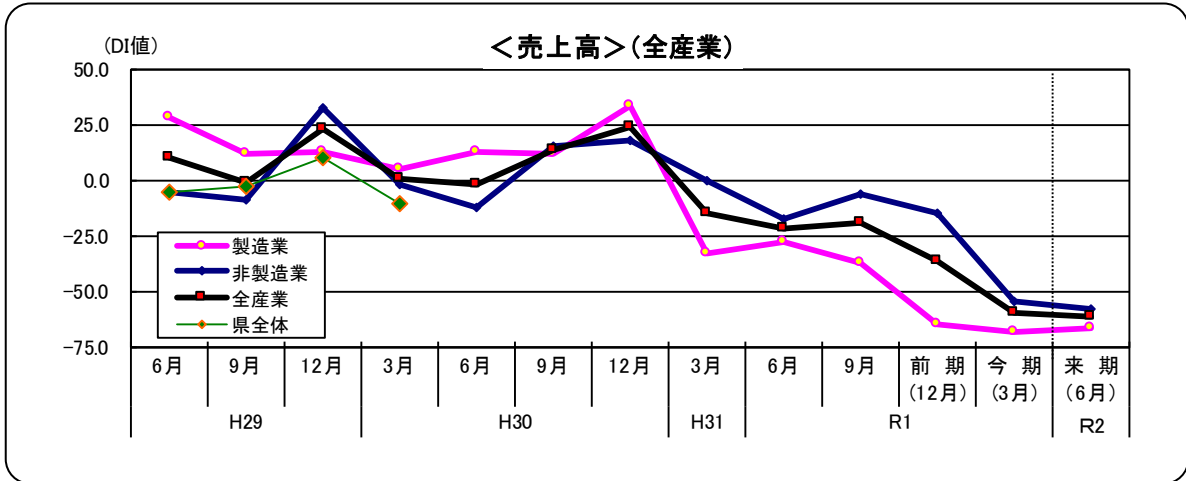
業種	売上高	売上単価	資金繰り	採算性
鉄工・機械	▲ 64.0	▲ 32.0	▲ 48.0	▲ 56.0
繊維	▲ 77.8	▲ 33.3	▲ 77.8	▲ 66.7
その他製造	▲ 64.3	▲ 28.6	▲ 28.6	▲ 64.3
建設業	▲ 45.2	▲ 38.7	▲ 25.8	▲ 48.4
小売業	▲ 75.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 75.0
卸売業	▲ 50.0	▲ 20.0	▲ 30.0	▲ 60.0
サービス業	▲ 70.6	▲ 38.2	▲ 55.9	▲ 61.8
全体	▲ 61.4	▲ 34.6	▲ 43.3	▲ 58.3
改善予測(今回)	▲ 1.6	▲ 7.8	▲ 8.7	▲ 7.1
改善予測(R01.12)	0.2	0.8	▲ 10.1	▲ 1.4
改善予測(R01.09)	▲ 19.8	▲ 4.9	▲ 4.1	▲ 11.4



(2) 売上高

(単位:DI)

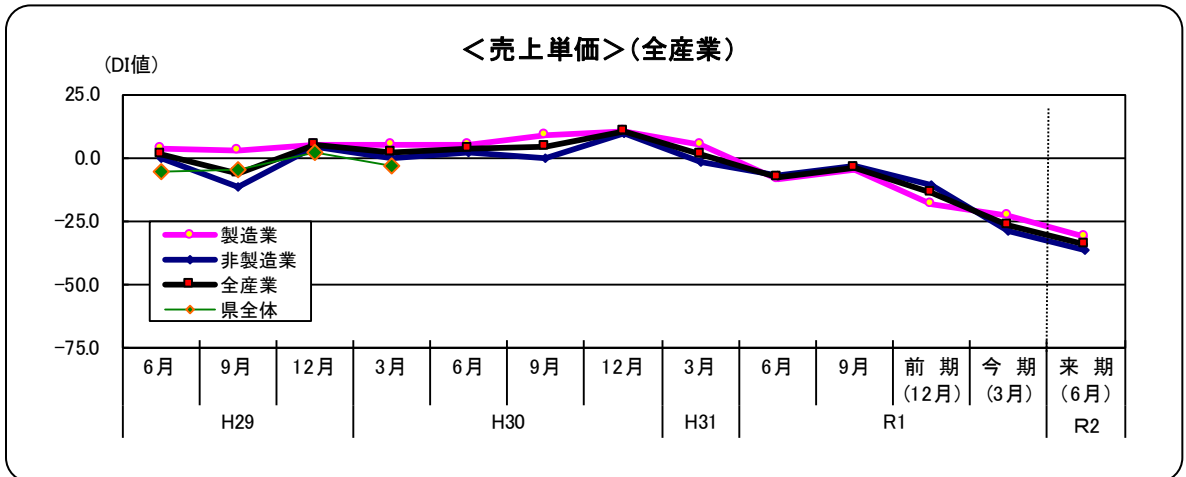
	製造業				非製造業					全産業
	鉄工・機械	繊維	その他	製造計	建設業	小売業	卸売業	サービス業	非製造計	
来期	▲ 64.0	▲ 77.8	▲ 64.3	▲ 66.7	▲ 45.2	▲ 75.0	▲ 50.0	▲ 70.6	▲ 58.2	▲ 61.4
今期	▲ 84.0	▲ 77.8	▲ 35.7	▲ 68.8	▲ 38.7	▲ 75.0	▲ 90.0	▲ 55.9	▲ 54.4	▲ 59.8
前期	▲ 77.8	▲ 60.0	▲ 41.7	▲ 65.3	4.2	▲ 20.0	▲ 33.3	▲ 25.8	▲ 15.2	▲ 36.5



(3) 売上単価

(単位:DI)

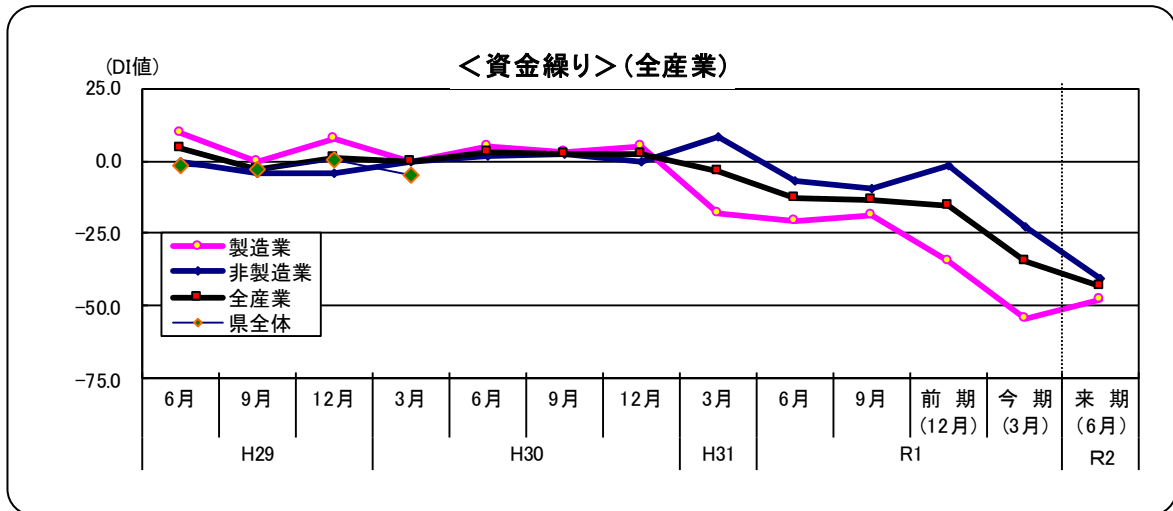
	製造業				非製造業					全産業
	鉄工・機械	繊維	その他	製造計	建設業	小売業	卸売業	サービス業	非製造計	
来期	▲ 32.0	▲ 33.3	▲ 28.6	▲ 31.3	▲ 38.7	▲ 50.0	▲ 20.0	▲ 38.2	▲ 36.7	▲ 34.6
今期	▲ 24.0	▲ 33.3	▲ 14.3	▲ 22.9	▲ 22.6	▲ 75.0	▲ 40.0	▲ 26.5	▲ 29.1	▲ 26.8
前期	▲ 14.8	▲ 30.0	▲ 16.7	▲ 18.4	▲ 4.2	20.0	▲ 16.7	▲ 20.7	▲ 10.9	▲ 14.2



(4) 資金繰り

(単位:DI)

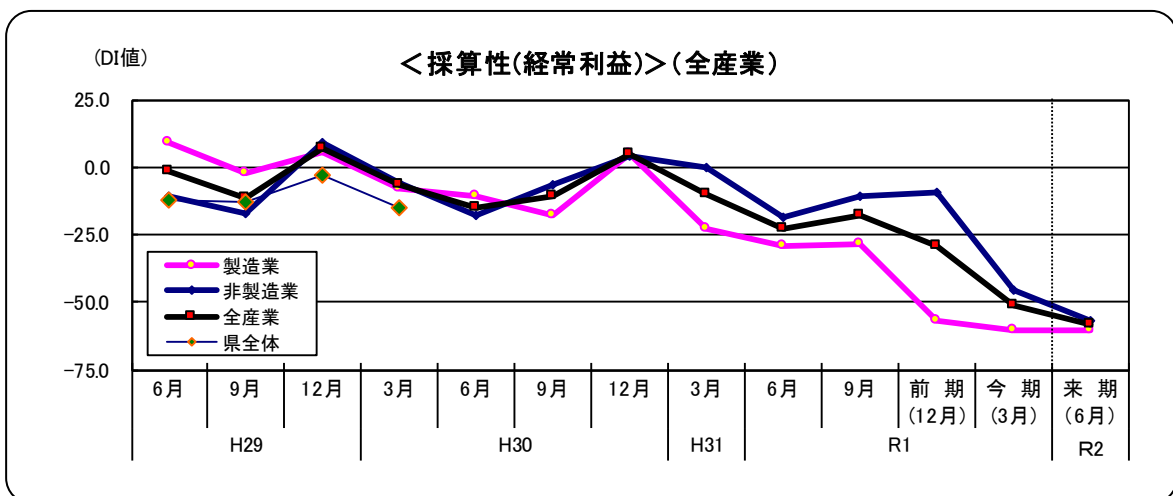
	製造業				非製造業					全産業
	鉄工・機械	繊維	その他	製造計	建設業	小売業	卸売業	サービス業	非製造計	
来期	▲ 48.0	▲ 77.8	▲ 28.6	▲ 47.9	▲ 25.8	▲ 50.0	▲ 30.0	▲ 55.9	▲ 40.5	▲ 43.3
今期	▲ 64.0	▲ 66.7	▲ 28.6	▲ 54.2	▲ 9.7	▲ 25.0	▲ 40.0	▲ 29.4	▲ 22.8	▲ 34.6
前期	▲ 48.1	▲ 20.0	▲ 16.7	▲ 34.7	4.2	0.0	0.0	▲ 6.7	▲ 1.5	▲ 15.8



(5) 採算性(経常利益)

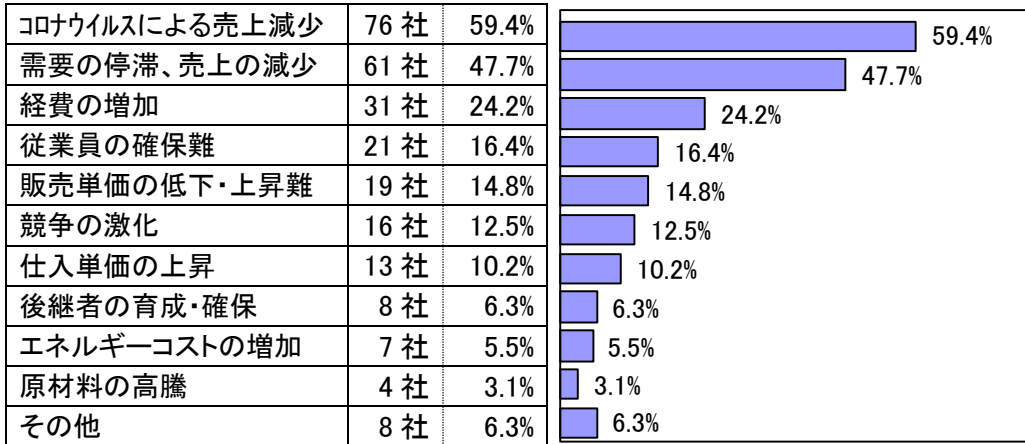
(単位:DI)

	製造業				非製造業					全産業
	鉄工・機械	繊維	その他	製造計	建設業	小売業	卸売業	サービス業	非製造計	
来期	▲ 56.0	▲ 66.7	▲ 64.3	▲ 60.4	▲ 48.4	▲ 75.0	▲ 60.0	▲ 61.8	▲ 57.0	▲ 58.3
今期	▲ 68.0	▲ 66.7	▲ 42.9	▲ 60.4	▲ 29.0	▲ 50.0	▲ 80.0	▲ 50.0	▲ 45.6	▲ 51.2
前期	▲ 74.1	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 57.1	8.3	0.0	▲ 16.7	▲ 22.6	▲ 9.1	▲ 29.6



今期(第4四半期)直面している経営上の問題点(複数回答可)

(n=128)



	鉄工・機械 (n=25)	繊維 (n=9)	その他 (n=14)	建設業 (n=31)	小売業 (n=4)	卸売業 (n=10)	サービス業 (n=35)
コロナウイルスによる売上減少	64.0%	44.4%	50.0%	38.7%	75.0%	80.0%	74.3%
需要の停滞、売上の減少	72.0%	77.8%	64.3%	32.3%	75.0%	50.0%	25.7%
経費の増加	32.0%	22.2%	28.6%	22.6%	25.0%	30.0%	17.1%
従業員の確保難	16.0%	0.0%	0.0%	35.5%	25.0%	20.0%	8.6%
販売単価の低下・上昇難	16.0%	44.4%	28.6%	9.7%	25.0%	0.0%	8.6%
競争の激化	4.0%	11.1%	21.4%	9.7%	50.0%	20.0%	11.4%
仕入単価の上昇	8.0%	11.1%	21.4%	16.1%	0.0%	0.0%	5.7%
後継者の育成・確保	12.0%	0.0%	7.1%	9.7%	25.0%	0.0%	0.0%
エネルギーコストの増加	8.0%	11.1%	14.3%	3.2%	0.0%	0.0%	2.9%
原材料の高騰	0.0%	0.0%	7.1%	6.5%	0.0%	0.0%	2.9%
その他	0.0%	0.0%	7.1%	9.7%	0.0%	10.0%	8.6%

Q「経営上の問題点」の項目における「10. その他」の意見

従業員の安全と健康 (その他製造)
商品納入困難 (建設業)
中国からの仕入れがわからない (建設業)
仕入れの遅滞(PC 関係) (建設業)
コロナ感染防止 (運輸)
出荷が少ない (運輸)
施設の老朽化 (卸売業)
仕事量に対しての人員費の割合 (その他サービス業)
特になし

Q具体的な問題点や対応策

<p>移動手段の一つである観光バスの受注が減少、休業日増、残業規制、派遣契約止め (鉄工・機械)</p>
<p>仕事減に伴う人員調整 (鉄工・機械)</p>
<p>3月から雇用調整実施 (鉄工・機械)</p>
<p>働き方改革が足かせになっている。4月以降からの時間外対応も客先の増産がある場合、季節的増加があると対応が不可能になる (鉄工・機械)</p>
<p>消費税のUPや、働き方改革で、さらに難しくなる (鉄工・機械)</p>
<p>先の見通し、展望が図りづらい点 (鉄工・機械)</p>
<p>経済状況の劇的な変化による受注量の減少とそれに伴う人余りの状況 (鉄工・機械)</p>
<p>経費削減、固定費、特に人件費、残業管理、変動費、購入費の低減 (鉄工・機械)</p>
<p>売上受注量の低下による売上減 (鉄工・機械)</p>
<p>対応策は休業 (鉄工・機械)</p>
<p>客が来ない以上、不要なものは買えない。売上が大きく落ち込むことになる。人、物の動きを止めれば大きな経済損失が発生する (繊維)</p>
<p>国からの補助に頼るしかない (繊維)</p>
<p>購入品の一部で、値上げが発生(商流の影響もある)、賃貸住宅向けユニットバスの需要は緩やかな減少が続いている (その他製造)</p>
<p>コロナウイルスによる売上の減少が、どの程度になるのか全く予想できないため、今は様子を見るしかない状況である (その他製造業)</p>
<p>提案型営業の強化と差異化商品の開発 (その他製造)</p>
<p>機械設備の老朽化、市場の減少(屋根材の軽量化) (0 その他製造)</p>
<p>企画展等の延期中止、高齢従業員の解雇 (その他製造)</p>
<p>店舗販売を、地道に力を注ぎ、外販路を新規に開拓して、減少分を少しでもカバーしたい (その他製造)</p>
<p>技術者不足、人材育成 (建設業)</p>
<p>若年技術者の減少・不足 (建設業)</p>
<p>新規採用応募なし (建設業)</p>
<p>コロナによる運輸状況の乱れ、コロナに関連する物が増量優先され PC ケーブルの配達に遅滞が生じた (建設業)</p>
<p>資材調達が困難になる (建設業)</p>
<p>施工効率を高める為に社員共育を行っている。営業方針を明確化。採用の幅を広げ、育成も社員一丸となって行う (建設業)</p>
<p>春の新製品に期待 (小売業)</p>
<p>営業活動の制限・自粛・物の入荷遅れなど段々積み上がってきて、影響が大きくなり出している (卸売業)</p>
<p>従業員等を自宅待機で (卸売業)</p>
<p>コロナウイルスで5~60%の予約キャンセル (飲食業・宿泊)</p>
<p>4人以上の会食はすべてキャンセル (飲食業・宿泊)</p>
<p>対応融資制度の拡充 (その他サービス業)</p>
<p>やはり、先が見えず (その他サービス業)</p>
<p>営業職の待機による営業力の低下 (その他サービス業)</p>

## ■ その他、商工会議所が取り組む課題や意見・要望

①喫煙所が分煙されていないと、ハローワークの求人が4月以降できないのを2月に知った。もっと早く周知させる必要があったと思う（鉄工・機械）
②金融支援、融資制度の円滑化を望む（鉄工・機械）
③BCPプラン作成支援の対応(マニュアル作成支援等)（鉄工・機械）
④対策は必要だが、コストとのバランスもあり、難しいと思う（繊維）
⑤BCP自体知らない。必要性は感じるができていない（その他製造）
⑥現在、はっきりどの程度売上が下がるのか、具体的なものはまだわからない。言えるのは確実に前年より大きく下降することは分かっている。3月より4月末にどの程度影響が出るのか恐ろしい。その時に相談や支援が受けられると助かると思う（その他製造）
⑦情報提供をお願いしたい（その他製造）
⑧検査体制の拡充等（診察等が複雑に見える）。症状等による窓口がわかりにくい（建設業）
⑨前回もお願いしたが、マスコミその他の情報はあおりが多すぎなので、正確な情報を把握して会員に流して欲しい（建設業）
⑩BCPの作成などの研修会をしてほしい（小売業）
⑪東京オリンピック・パラリンピックの開催は難しい。万一の時の経済対策を今からしっかり計画して欲しい（卸売業）
⑫コロナウイルスの早く薬が出来る様、感染拡大の噂、周り気遣いで中止が飲食業会にはひどい結果である（飲食業・宿泊）
⑬政府の方向が見えず、又いきなりの決定で皆が困惑。転売禁止措置法で、中国からの輸入が非常に厳しくなってきた。こんな事をいっても、どうすることもできない（その他サービス業）

### 会議所コメント：

①②③④⑤⑥⑦⑨⑩

本所では、金融あっせんや創業支援、また事業所の課題解決のニーズに合わせた個別相談を実施しています。また、会報やHP・SNSを活用して補助金・助成金等の情報提供を行っています。その他、経営に関する最新情報のご提供やセミナー・検定試験などによるスキルアップ、青年部活動や女性会活動などヒューマンネットワークづくりをお手伝いします。

また、行政の関連部署や石川県産業創出支援機構（ISICO）等と連携を図り、会員事業所の要望にお応えすべく対応して参ります。

⑧⑪⑫⑬

本所の関係委員会・部会等での議論を踏まえ、中小企業の発展を目的とした適切な要望・提言活動を継続的に実施して参ります。

### 【メールマガジン配信中！】

会員事業所の皆様に、当所の講習会や補助金・助成金情報のほか、融資制度や各種イベント情報などをタイムリーにお届けするメールマガジンを始めました。ご購入は無料ですので、ぜひご登録ください。

※こちらのQRコードからご登録ください。

